

三六災害から60年

土砂災害防災学習会 in 大鹿村

**参加
無料**

さほう せんし
砂防戦士ポツシー

とせきりゅう
土石流の
ドロマ

地すべりの
スベリユース

くず
かけ崩れの
イシドラ



大鹿景清 大鹿鹿丸


どしゃさいがい
土砂災害のボス
ドツシヤー



子供から大人までみんなで楽しく学ぼう!

昭和36年梅雨前線豪雨、通称「^{さぶろくさいがい}三六災害」は、長野県南部の伊那谷など天竜川流域に、河川の氾濫や土砂災害による甚大な被害を与え、死者302名となった大規模災害でした。2021年(令和3年)はその三六災害から60年の節目を迎えることから、当時の災害を振り返りつつ、これからの災害に備えるために防災学習会を開催します。

防災学習の内容 (予定)

- ① 土砂災害防災ショー
「どしゃぐるみライブステージ」(30分)
- ② 防災かるた(15分) 
- ③ 3Dシアター(20分)
- ④ 土砂災害対策模型で学ぶ(20分)
- ⑤ 砂防副読本で学ぶ(20分)
- ⑥ 簡単なアンケートとインタビュー(15分)

開催日

令和3年8月7日(土)
午後1時30分~3時30分

会場

大鹿村交流センター

ライブ配信実施

